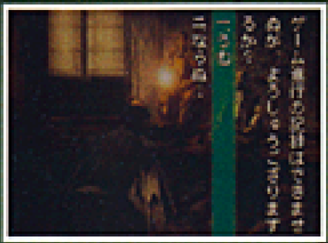
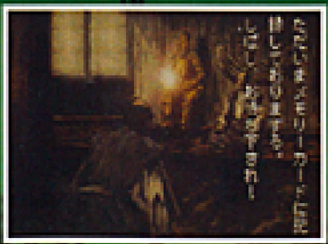

下天の夢
信長秘録
PlayStation
Athena

メモリーカードについて

「信長秘録」では、メモリーカードを使用することにより、ゲーム進行を記録することができます。使用ブロック数は1ブロックです。お手持ちのメモリーカードに空きがない場合は、カード内の不要なデータを消去するか、新しいメモリーカードを用意するかして下さい。なお、メモリーカードはメモリーカード差込口1に差し込んで下さい。







警告メッセージについて

メモリーカードに関して、下記のようなメッセージが表示されることがあります。

「殿、メモリーカードがありませぬ！ゲーム進行の記録はできませぬが、よろしゅうございまするか?」
「うむ／ならぬ」
「うむ／ならぬ」は「はい／いいえ」と同じ意味です。「うむ」を選ぶとセーブは行われません。

「殿、このメモリーカードでは容量が足りませぬ。」
メモリーカードの中に空いているブロックがひとつもなく、セーブができないときに表示されます。
メモリーカードに空きエリアを作るか、新しいメモリーカードを用意するかして下さい。

「殿、メモリーカードが初期化されておりませぬ。メモリーカードを初期化なさりまするか?」
メモリーカードが初期化（フォーマット）されていないときに表示されます。メモリーカードは初期化することによってはじめてセーブができるようになります。

注意

セーブ中にメモリーカードを抜いたり、電源を切ったりすると記録の内容が破壊されてしまう場合がありますので、絶対に行わないで下さい。

SLPM 86632

序章

戦国時代。それは室町幕府の衰退にしたがって急速に力をつけた戦国大名たちが覇を争って血みどろの抗争を続ける乱世であり、実力ある者が地位ある者を打ち倒す下克上の時代であった。
旧来の秩序の崩壊による世の混乱は人々を苦しめたが、過酷な動乱期ゆえに、人の持つ命の力はより激しく燃え上がるのだった。

はじめに

「信長秘録」は戦国の覇者・織田信長を主人公にしたテキストアドベンチャーゲームです。
画面上の文章を読み進み、途中に現われる選択肢を選ぶことによって、信長の人生を、ひいては歴史を、さまざまに変化させて楽しむことができます。
また、文章中には100人の人物名にチェックポイントが設けられています。チェックポイントを通過するとその人物名は青く表示され、チェックされます。そして、100人すべての人物をチェックすることにより、隠しシナリオに進むことができます。
それでは、「信長秘録」の世界を心ゆくまでお楽しみ下さい。

※本作は、プレイヤーの好きなところでセーブをすることができます。
オートセーブは行われませんのでご注意下さい。

ご注意　"PlayStation 2"本体でメモリーカード（SCPH-1020/別売り）を使用するとき

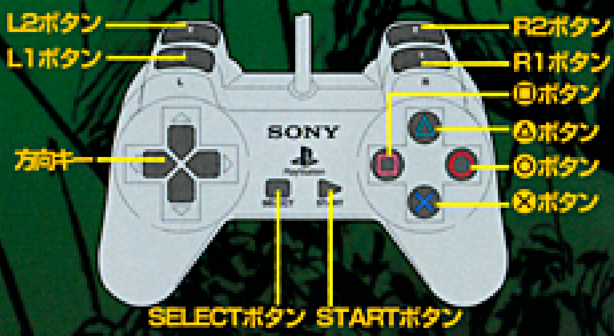
メモリーカード（SCPH-1020/別売り）を使用するときは、必ず"PlayStation 2"本体の⏻（オン/スタンバイ）/RESETボタンが緑色の状態（オンの状態）で差し、⏻（オン/スタンバイ）/RESETランプを赤色の状態（スタンバイ状態）にする前に抜いてください。別売りの"PlayStation 2"専用マルチタップ（SCPH-10090）やマルチタップ（SCPH-1070）を接続してメモリーカードを使用するときも、同様の操作を行なってください。

For Japan Only | プレイヤー 1人 | メモリーカード 1ブロック

SLPM 86632

コントローラの操作方法





コントローラの操作方法

両手操作	ゲーム中の操作	記録選択・人物表画面
方向キー	カーソルの移動 ページ戻し中 (右:ページ戻し・左:ページ送り)	カーソルの移動
○ボタン	選択肢の決定 文章・ページ送り ページ戻し解除	決定
×ボタン	ページ戻し	キャンセル
△ボタン	使用しません	
□ボタン	ページ戻し中にページを送る	使用しません
STARTボタン	セーブ画面の呼び出し	使用しません
SELECTボタン	人物表画面の呼び出し	使用しません

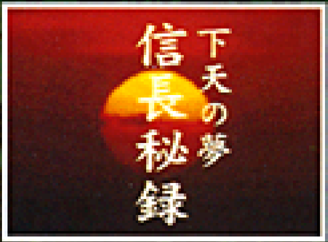
便利な片手操作方法

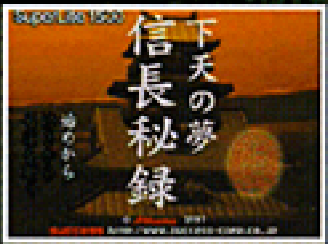
片手操作・左	片手操作・右	ゲーム中の操作	記録選択・人物表画面
方向キー	R1ボタン R2ボタン	カーソルの移動 ページ戻し中 (右:ページ戻し・左:ページ送り)	カーソルの移動
L1ボタン	○ボタン	選択肢の決定 文章・ページ送り ページ戻し解除	決定
L2ボタン	×ボタン	ページ戻し	キャンセル

※ページ戻しについて
ページ戻しができるのは最大20ページ分で、しかも直前の分岐点までです。メモリーカードからデータをロードしてゲームを始めた場合、前回までに読んだ部分のページ戻しはできません。

ゲームの進め方

ディスクを本体にセットして電源を入れて下さい。すると、アテナロゴに続いてデモムービーが始まります。ムービーが終わるとタイトル画面に移ります。（ムービーはSTARTボタンで飛ばすことができます）





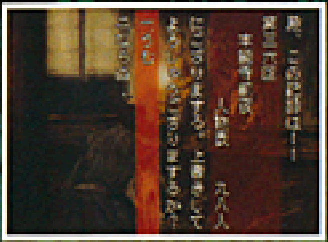
タイトル画面

始めから：
このゲームで初めて遊ぶときに選択して下さい。すぐさまゲームが始まります。

続きから：
メモリーカードに進行状況を記録してあり、その続きから遊びたいときに選択して下さい。

音楽を聴く：
ゲーム中に流れる音楽を自由に聴くことができます。どうぞ。

セーブとロードについて



セーブ画面について

シナリオが完結するか、またはゲーム中にSTARTボタンが押されると、セーブ画面に移ります。
方向キーの左右で記録したい場所を選び、◎ボタンで決定して下さい。記録が終わるか、または✕ボタンが押されると元の画面に戻ります。

ロード画面について

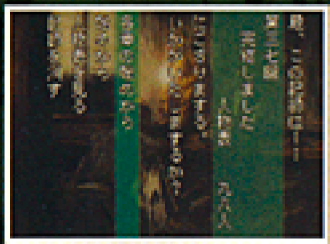
タイトル画面で「続きから」を選ぶと、ロード画面に移ります。

続きから　　　：前回中断したところから再開することができます。
各章の始めから：シナリオが完結すると現われます。完結するまでに読んだ各章の冒頭から始めることができます。
始めから　　　：新たにシナリオの最初から始めることができます。
人物表を見る　：人物表画面に移ります。

※ロード画面のカーソルの色は緑、セーブ画面のカーソルの色は赤になっています。







音楽を聴く

ゲーム中で使用されている曲の中から好きな曲をセレクトし、聴くことができます。
方向キーの上下で曲番号を選び、○ボタンで再生です。再生中に×ボタンを押すと曲が止まります。
曲が止まっているときに×ボタンを押すと、タイトル画面に戻ります。

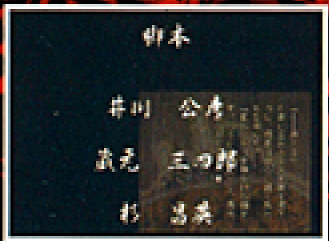




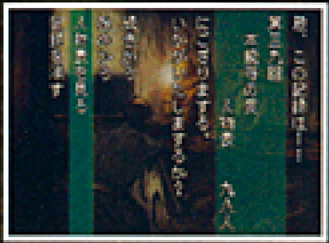
シナリオの完結について

シナリオの完結の仕方には二種類あります。
ひとつは画面に「終」と表示されるもの。もうひとつはスタッフロールが流れるものです。画面に「終」と表示された場合、○ボタンかSTARTボタンを押すとセーブ画面に移ります。シナリオが完結した直後にセーブ画面が表示された場合、セーブ画面のあとにスタッフロールが始まります。いずれの場合もセーブ画面で記録をしないと、そのときにチェックされた人物が記録されませんのでご注意下さい。

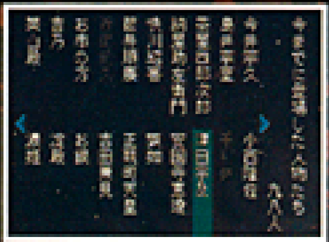




人物表画面について



ロード画面で「人物表を見る」を選ぶか、またはゲーム中にSELECTボタンが押されると、人物表画面に移ります。
方向キーの上下左右でカーソルを動かし、◎ボタンでその人物の史実上での略歴を見ることができます。
⊗ボタンを押すと元の画面に戻ります。



人物名は最初、すべて灰色で表示されていますが、ゲーム中にチェックされた人物の名前は白くなります。
100人全員の人物がチェックされると、隠しシナリオを読めるようになります。
隠しシナリオがどこに隠されているかは、ゲームを進めていくうちに明らかになるでしょう。
（人物の略歴は、チェック済か否かにかかわらず見ることができます）

解説「信長秘録～下天の夢～」

「信長秘録」のシナリオは、大きく分けて2つのパートに分かれています。ひとつは最初の選択肢で「桶狭間から」を選んだ場合の「信長の生涯編」。もうひとつは最初の選択肢で「長篠から」を選んだ場合の「本能寺の謎編」です。
「信長の生涯編」では、桶狭間の合戦からの信長の人生を体験できます。そこで繰り広げられる信長の人生は、プレイヤーの選択によって大きく変化し、ある人は史実通りの、またある人は奇想天外な信長の人生を体験することになるでしょう。
「本能寺の謎編」は、信長が本能寺を襲撃された記憶を持ったまま長篠の合戦前夜に戻ったという設定のもとに進行するシナリオです。そこで信長は、本能寺を襲撃した明智光秀の背後に黒幕の存在を感じ、その黒幕を捜し求める事になります。
人物表のチェックポイントは、それぞれのパートに約半々づつ設けられています。完全制覇めざして頑張って下さい。

信長秘録ミニ辞典

No.	漢字	読み	意味
1	隘路	あいろ	狭くけわしい路。支障。難関。
2	緋	あか、ひ	赤い練り絹。＜あか＞赤色。
3	葦毛	あしげ	馬の毛色の一つ。白い毛に、黒などの差し毛があるもの（馬）。
4	阿闍梨	あじゃり	高僧＝学徳のすぐれた僧。高位の僧。
5	畦道	あぜみち	畦（あぜ）が道路になっているところ。
6	露	あらわ	隠れていた物事が現れる様子。
7	畏	い	恐れる。こわがる。おそろしい。
8	筏	いかだ	木材を水上に浮かべ、何本も並べて結び合わせたもの。
9	威儀	いぎ	れいぎにかなったいかめしい姿。
10	畏怖	いふ	おそれ。こわがる。
11	因果応報	いんがおうほう	過去や前世の行いの善悪に応じて（悪い）報いがあること。
12	慇懃	いんぎん	礼儀正しい。ていねい。
13	裡	うち	うち。中。心の一。
14	鬱蒼	うっそう	木が生い茂る。
15	頷く	うなずく	承知した、その通りだ、などの意を表すために首を縦に振る。
16	厩	うまや	馬を飼っておく小屋。
17	憂い	うれい	心配。なげき。悲しみ。
18	謁見	えっけん	身分の高い人に会う。
19	怨恨	えんこん	うらみ。
20	縁戚	えんせき	結婚から生じた親戚関係。親類縁者。
21	婉然	えんぜん	しとやかで美しい様子。
22	艶然	えんぜん	（若い）女性が色っぽく、にっこりと笑う様子。
23	御伽	おとぎ	貴人のそばにつかえて話し相手をすること。
24	斧	おの	小型のまさかり。
25	懐紙	かいし	ふところ紙。和歌を記す正式の紙。
26	外戚	がいせき	母方の親類。
27	傀儡	かいらい	操り人形。でく。[illegible]
28	踵	かかと	かかと。
29	篝火	かがりび	夜、照明のため外でたく焚き火。
30	確執	かくしつ	主張を譲らず対立する。
31	駕籠	かご	人をのせ、前後からかついで運ぶ乗り物。
32	禍根	かこん	わざわいの元。
33	寡黙	かもく	口数が少ない。
34	観閲	かんえつ	軍隊を検閲すること。
35	宦官	かんがん	昔、中国で宮廷につかえた、去勢された男の役人。
36	諫言	かんげん	目上の人に対していさめること。いさめ。忠言。
37	敢行	かんこう	困難を押し切って実行すること。
38	灌木	かんぼく	低くて株立ちする木。
39	管領	かんれい	室町時代の職名。将軍の補佐をする重職。
40	帰依	きえ	神仏などを信頼して頼る。
41	義侠心	ぎきょうしん	正義を守り弱い者を助ける心。おとこぎ。
42	訊く	きく	たずねる。
43	旗幟	きし	旗じるし。態度。
44	忌憚	きたん	いみはばかる。忌み(いみ)＝喪にふくする。憚る(はばかる)＝遠慮する。
45	拮抗	きっこう	対等ではりあう。
46	義憤	ぎふん	正義のためのいきどおり。
47	華奢	きゃしゃ	ほっそりとしていて、スタイルは悪くないが、いかにも弱々しい様子。
48	伽羅	キャラ	香木の名前。
49	窮状	きゅうじょう	こまっているさま。
50	脅威	きょうい	脅す。脅かす。
51	驚異	きょうい	驚きふしぎがる。
52	驚愕	きょうがく	ひどく驚く。
53	愚行	ぐこう	愚かな行い。
54	軽輩	けいはい	身分や地位の低い者。

No.	漢字	読み	意味
55	痙攣	けいれん	筋肉が病的に収縮する事。ひきつり。
56	怪訝	けげん	いぶかしい。へん。変な面もち。
57	下知	げち	いいつけ。命令。裁判の判決。
58	蹴鞠	けまり	まりをける遊び。
59	牽制	けんせい	相手の注意を引きその行動を妨げる。
60	還俗	げんぞく	僧になったものが、また俗人にかえること。
61	捲土重来	けんどちょうらい	負けた者が勢いを盛り返す。
62	濠	ごう・ほり	城下の池。
63	豪奢	ごうしゃ	目に見えない・(普通の人が必要を全く認めない)所にまで金をかけていて、大変派手な様子。
64	後塵	こうじん	人や車馬などの後のほこり。先んじられる。
65	轟然	ごうぜん	大きな音がとどろき響く。
66	勾欄	こうらん	端にそりのあるらんかん。
67	小躍り	こおどり	喜びのあまり躍り上がる。
68	孤閨	こけい	人妻が一人で寝る部屋。
69	輿	こし	人を乗せてかつぐ乗り物。
70	挙る	こぞる	全部集まる。残らずそろう。そろえる。
71	御殿	ごてん	豪華な邸宅。
72	鼓舞	こぶ	元気づける。
73	狐狸	こり	キツネやタヌキ。
74	策謀	さくぼう	はかりごとをたてる。
75	鞘ばしる	さやばしる	刀身が鞘から自然に出る。
76	惨憺	さんたん	ひどい様子。心を砕き苦心する。
77	虐げる	しいたげる	(上の立場にある人が下の者を)残酷に扱って苦しめる。いじめる。
78	獅子奮迅	ししふんじん	勢いよく活動する様。
79	自嘲	じちょう	自分で自分を笑う。
80	漆喰	しっくい	壁の上塗りに使う材料。
81	絨毯	じゅうたん	ジュウタン。床に敷く厚い毛織物。
82	舅	しゅうと	夫・(妻)の父。
83	蹂躙	じゅうりん	ふみにじる。
84	常套	じょうとう	ありふれた仕方。一手段。
85	諸行無常	しょぎょうむじょう	この世の中のことは、はかなく無常だということ。

No.	漢字	読み	意味
86	殿	しんがり	退却の最後尾。
87	燧	すい	<ひうち>打ち合わせて火を出す石。
88	竦む	すくむ	緊張のあまり、体が自由に動かなくなる。
89	精悍	せいかん	鋭くたくましい。
90	隻眼	せきがん	独眼。
91	斥候	せっこう	敵状を偵察する兵。
92	拙者	せっしゃ	昔、地位のある人(たとえば、武士・医者など)が「自分」の意味で使った謙称。私。
93	是非もない	ぜひもない	しかたない。
94	専制	せんせい	政治などを独断専行で行う。
95	煽動	せんどう	あおり立てけしかける。
96	殲滅	せんめつ	残らず滅ぼし尽くす。
97	戦慄	せんりつ	恐ろしさに身ぶるいする。
98	装填	そうてん	鉄砲に弾を込める。
99	逸らす	そらす	そらす。
100	大喝	だいかつ	大声でしかる。
101	托鉢	たくはつ	僧尼が施しを求めて歩く修行。
102	辿る	たどる	たどる。
103	蟄居	ちっきょ	家にとじこもり外出しないこと。江戸時代、武士に与えた謹慎刑。
104	薙髪	ちはつ	頭髪をそり落として僧になること。
105	知謀	ちぼう	知恵と計略。
106	魑魅魍魎	ちみもうりょう	いろいろな妖怪、ばけもの。
107	茶筅	ちゃせん	抹茶をかきたてる道具。
108	忠孝	ちゅうこう	忠義と孝行。
109	躊躇	ちゅうちょ	気後れがしたり、決心がつかなかったりして、ぐずぐずする事。ためらうこと。
110	掴む	つかむ	つかむ。
111	瞑む	つぐむ	閉じる。
112	辻	つじ	十字路。みちばた。
113	辻褄	つじつま	つじつま。
114	繋がる	つながる	つながる。
115	繋ぐ	つなぐ	つなぐ。

No.	漢字	読み	意味
116	剃髪	ていはつ	頭髪をそり落として僧になること。
117	顛末	てんまつ	いちぶしじゅう。
118	恫喝	どうかつ	おどしつける。おどし。
119	滔々	とうとう	水が勢いよく流れていくさま。
120	同朋・同胞	どうほう	仲間。同類の集まり。
121	瞠目	どうもく	目を見張る。
122	逗留	とうりゅう	旅先にとどまる。
123	蟷螂	とうろう	「カマキリ」の漢語的表現。
124	髑髏	どくろ	しゃれこうべ。
125	訥弁	とっべん	言葉がつかえるような、へたなしゃべり方。
126	轟く	とどろく	とどろく。
127	惚ける	とぼける	とぼける。
128	凪ぐ	なぐ	風がやんで波がおさまる。
129	滲む	にじむ	にじむ。
130	入道	にゅうどう	仏道にはいる。また入った人。
131	葱	ねぎ	長ねぎ・タマネギの総称。
132	徘徊	はいかい	うろつく。ぶらつく。
133	這い出る	はいでる	はいでる。
134	拝領	はいりょう	もらうことの謙譲語。
135	漠	ばく	漠然。ぼんやり。
136	博識	はくしき	知識が広い。ものしり。
137	罵声	ばせい	ののしる声。
138	曳く	ひく	ひきよせること。
139	肥立ち	ひだち	日を追って成長(回復)する。
140	疲弊	ひへい	疲れ弱る。
141	飄然	ひょうぜん	居所の定まらない様子。ふらりとくる様子。ふらりと去る様子。
142	瓢箪	ひょうたん	ひょうたん。
143	漂泊	ひょうはく	あてもなくさすらう。
144	翻す	ひるがえす	裏返す。身をおどらせる。
145	布石	ふせき	準備。手配り。
146	無頼	ぶらい	ならずもの。
147	睥睨	へいげい	横目でじっと観察しながら、相手の出方を見ること。流し目に見る。にらむ。
148	彷徨	ほうこう	あてもなくあるく。さまよう。
149	翻弄	ほんろう	手玉に取る。
150	蒔絵	まきえ	金銀粉で描いた漆器。
151	末裔	まつえい	子孫。
152	眉庇	まびさし	かぶと・(帽子)などのひさし。
153	蓑	みの	カヤ・スゲ・ワラ・シュロのなどの毛などを編んで作ったマントのような雨具。
154	鞭・笞	むち	罪人や馬を打つ細長い棒。
155	謀反	むほん	君主にそむく事。
156	目眩	めまい	めまい。
157	要害	ようがい	敵を防ぐに便利なところ。
158	漸く	ようやく	待ち望んでいたことが遅れはしたが、実現することを表す。
159	擁立	ようりつ	力をそえてもり立てる。
160	落胤	らくいん	貴人と、その妻でない身分の低い女との間にに、産まれた子。おとしだね。
161	洛中	らくちゅう	都の中。
162	螺鈿	らでん	あわびなどの貝の、真珠色の光を放つ部分を漆器などにはめ込み、飾りとしたもの。
163	蘭奢待	らんじゃたい	香木の一種。
164	凛	りん	身がひきしまるほど寒い。ぞっとする。きりっと引き締まっている様子。
165	凛然	りんぜん	りんりん。寒さがきびしいさま。
166	縷々	るる	長く続くさま。
167	櫓	ろ、やぐら	船を漕ぎ進める道具。やぐら。
168	楼閣	ろうかく	高い建物。
169	老醜	ろうしゅう	老いて顔や精神がきたなくなった状態。
170	狼藉	ろうぜき	ちらかした様子。乱暴なふるまい。
171	狼狽	ろうばい	あわてる。うろたえる。
172	籠絡	ろうらく	人をうまく丸め込む事。
173	路銀	ろぎん	旅の費用。
174	禄	ろく	武士の給与。禄をはむ=給料をもらう。
175	露頭	ろとう	地層や鉱床の露出した部分。

使用上のご注意 ●このディスクは"PlayStation"規格のソフトウェアです。日本国内仕様の"PlayStation"および"PlayStation 2"で使用できます。このディスクは NTSC J あるいは FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY の表記のある日本国内仕様の"PlayStation"および"PlayStation 2"にのみ対応しています。海外仕様の"PlayStation"では使用できません。他の機種でお使いになると、機器などの故障の原因や耳や目などの身体に悪い影響を与える場合がありますので絶対におやめください。●ソフトウェアの「解説書」および、お使いになる機種の「取扱説明書」「安全のために」をよくお読みの上、正しい方法でご使用ください。●このディスクを"PlayStation"および"PlayStation 2"本体にセットする場合は、必ずレーベル面（タイトルなどが印刷されている面）が見えるようにのせてください。また、"PlayStation"本体にセットする場合は、中央部分を軽く押し込み、ディスクを安定させてください。●プレイ終了後"PlayStation"本体からディスクを取り出す場合は、本体のオープンボタンを押し、ディスクの回転が完全に止まったのを確認してから行ってください。回転中のディスクに触れると、けがをしたりディスクを傷つけたり本体の故障の原因になりますので、絶対におやめください。●直射日光があたるところや暖房器具の近くなど、高温のところに保管しないでください。湿気の多いところも避けてください。●ディスクは両面とも手を触れないように持ってください。●紙やテープをディスクに貼らないでください。●ディスクにペンなどで書きこみをしないでください。●指紋やほこりによるディスクの汚れは映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。●ふだんのお手入れは、柔らかい布でディスクの中心部から外周部に向かって放射状に軽くふいてください。●ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などはディスクを傷めることがありますので、使わないでください。●ひび割れや変形したディスク、あるいは接着剤などで補修されたディスクは誤作動や本体の故障の原因となりますので絶対に使用しないでください。●プレイ終了後はディスクをケースに戻し、幼児の手の届かない場所に保管してください。ケースに入れずに重ねたりななめに立てかけたりすると、そりや傷の原因になります。●このディスクの中心孔に、指など身体の一部を故意に挿入しないでください。抜けなくなったり、身体を傷つけることがあります。●このディスクを絶対に投げないでください。人体その他を傷つける恐れがあります。●ケースやディスクの上に、重いものを置いたり落としたりすると、破損しけがをすることがありますので絶対におやめください。●お客様の誤ったお取り扱いにより生じたキズ、破損などに関しては補償いたしかねますので、あらかじめご了承ください。●"PlayStation"および"PlayStation 2"本体を液晶方式以外のプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式テレビ）にはつながないでください。残像現象（画面の焼き付き）が起こることがあります。特に静止画を表示しているときは、残像現象が起こりやすくなります。●ソフトウェアによっては"メモリーカード"や"PocketStation"が必要な場合があります。詳細はソフトウェアの「解説書」などで確認してください。

健康上のご注意 ●プレイする時は健康のため、1時間ごとに約15分の休憩を取ってください。●疲れている時や睡眠不足の時はプレイを避けてください。●プレイする時は部屋を明るくし、なるべくテレビ画面から離れてください。●ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返すテレビ画面を見ていると、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある方は、事前に必ず医師と相談してください。プレイ中の画面を見ていてこのような症状や、めまい・吐き気・疲労感・乗り物酔いに似た症状などを感じた場合は、すぐにプレイを中止し、医師の診察を受けてください。●お使いになる機種の「取扱説明書」「健康のためのご注意」をよく読んで正しくご使用ください。